

事務事業名	決算審査・出納検査事業		会計	一般会計	実施区分	継続			
			事業種別	経常	開始	S30 終了			
H29作成課等名	監査委員事務局	H29係等名	監査係	H28担当課等名 監査委員事務局					
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営						
	施策	94	効率的、効果的な行財政運営						
目的	対象(誰・何を)	・会計管理者、企業管理者及び広域連合会計管理者が保管する現金 ・会計証拠書類(伝票、台帳等)		対象指標	指標名及び単位				
	意図(どういう状態にするか)	・現金の出納事務及び会計帳簿等が正確に処理され、 確実な方法で保管されている。 ・支払事務が適正に執行されている。			28年度数値				
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所を信頼できると感じている市民の割合(%)			会計証拠書類の数(伝票枚数) 99100				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)	
	成果指標	会計伝票類の検査の実施月数		12	12	12	12		
	成果指標	決算審査実施件数(会計数)		52	52	52	52		
	定性目標	例月現金出納検査及び会計伝票検査は、適正予算執行の観点から毎月実施し、必要に応じて内容確認を行う。 決算審査等は、審査依頼を受けて決算係数等の確認を行う。							
事業概要	<p>1 例月現金出納検査:毎月、一般会計及び特別会計並びに病院事業及び水道事業会計を対象に出納検査を実施した。 監査委員による面接検査を四半期に1回実施。面接検査では、一般会計会計課、納税課、地域計画課、子育て支援課より市税や保育料等納入状況の説明を受けるほか、病院事業及び水道事業に加え平成28年度から企業会計となった下水道事業会計についても検査した。</p> <p>2 会計伝票類の検査:会計伝票類の検査の精度を維持し、不適切なものについて改善を促した。(毎月実施)</p> <p>3 決算審査:審査に付された前年度決算書の計数の確認をし、会計事務処理手続きが適正かを審査した。</p> <p>4 財政健全化審査及び経営健全化審査を行った。</p>								
	事業内容			名称			活動指標		
	28年度事業内容	1 例月現金出納検査 (南信州広域連合の検査は市に準じて実施)			1 (1) 面接回数 (2) 書類検査回数			1 (1) 4回 (2) 8回	
		2 会計伝票検査 (南信州広域連合の検査は市に準じて実施)			2 (1) 検査対象会計数 (2) 検査実施月数			2 (1) 31会計 (2) 12月	
3 決算審査 (南信州広域連合の検査は市に準じて実施)			3 (1) 検査伝票数 (2) 照会数			3 (1) 4500件 (2) 591件			
4 財政健全化審査及び経営健全化審査 (南信州広域連合の監査は市に準じて実施)			4 (1) 審査対象会計数 (2) 面接審査部署数			4 (1) 52会計 (2) 17部署			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,705	1,705	1,705	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		1,705	1,705	1,705					
人件費計(千円)②		9,442	9,442	9,442	0				
正規職員所要時間		2,400	2,400	2,400					
臨時職員所要時間		800	800	800					
総事業費①+②		11,147	11,147	11,147	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	計画どおり、検査及び審査を実施した。								
改革改善の考え方	①問題点	会計伝票検査における指摘事項を、起票者だけでなく、課全体として捉えてもらい、大きなリスクを事前に防ぐ必要がある。							
	②改革提案	会計伝票検査の回答様式を統一し、必ず担当課長の押印をもらうよう改善した。これにより、起票者だけでなく、課全体として指摘を捉えてもらうことができたと思う。							